

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年3月30日
北アルプス地域振興局

提出区分	実績			
整理番号	20	課題区分	B	
実施機関	大町保健福祉事務所		担当課	所属 健康づくり支援課
事業名	生活習慣病予防対策推進事業		電話	0261-23-6526(2324)
			E-mail	omachiho-kenko@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	北アルプス地域は動脈硬化や糖尿病を危惧される人の割合が県全体より高いため、信州ACEプロジェクトを推進し、日常生活での身体活動の増加と食生活の改善を図ることにより、生活習慣病を予防する。		
	現状と課題	(1)三大死因死亡率は、県平均を上回っている。年次別に見ると、悪性新生物と心疾患による死亡率が増加傾向にある。 (2)平成27年度の市町村国民健康保険及び全国健康保険協会長野支部の特定健診データ結果より、男性ではBMI、空腹時血糖、ヘモグロビンA1cで、基準値を超える人の割合が県平均を上回っている。 (3)県民健康・栄養調査結果より、運動習慣のある人の割合及び一日平均歩数が共に減少してきている。 以上のことから、北アルプス地域は、県全体に比べ、動脈硬化や糖尿病を危惧される人の割合が高いと考えられ、一層の運動の推進及び食生活改善に向けた取組が必要である。		
	内容 (変更後の内容)	(1)運動習慣定着を進めるための検討会の開催 市町村及び県・保健福祉事務所が行う運動習慣定着に向けた取組の情報共有を図るとともに、地域住民の運動習慣定着に向けた地域全体での取組について検討する。 (2)運動習慣定着促進事業(Action) ①運動習慣定着促進講習会の開催 ②活動量計の貸出 ③事業所を巻き込んだ運動習慣定着の啓発 (3)食生活改善事業(Eat) 野菜を食べようキャンペーンの実施		
	事業期間	令和元年8月 ~ 令和2年2月		
	成果目標 (成果指標)	①運動習慣定着を進めるための検討会を開催する(年1回以上) ②運動習慣定着促進講習会を開催する(参加人数50人) ③活動量計を貸出す(150件) ④野菜を食べようキャンペーンを実施し、普及啓発を図る。(来場者100人以上)		
事業費等	(単位:円)			
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考
	運動習慣定着促進講習会	講師による講演及び実技	81,233	
	事業所を巻き込んだ普及啓発	事業所への広報、表彰	37,117	
	食生活改善事業	野菜を食べようキャンペーン	101,792	○イベントによる野菜摂取啓発 体験用野菜、試食材料購入 13,026円 ○啓発用資料の作成 印刷代 77,000円
合計		220,142		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果	評価
	【運動習慣定着促進事業】 ○ポールウォーキング講習会の開催 ・白馬村 10月2日、参加者14名 ・小谷村 11月19日、参加者15名 ○活動量計の貸出 100件 【食生活改善推進事業】 ○地域イベントでの啓発(大町市、池田町) 4回 延350人 ○食育フォーラムでの啓発 11月22日 参加者64名 ○出前講座、各種講習会の場を活用しての啓発 8回 延346人		【運動習慣定着促進事業】 参加者には、ポールウォーキング講習を通じて、運動習慣定着の必要性を認識してもらうことができた。 【食生活改善推進事業】 昨年度作成した野菜レシピリーフレットや野菜料理の試食等を媒体に、様々な場面で多くの人に向けて野菜摂取啓発活動を行うことができた。	○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下
今後の方向性	運動習慣定着促進講習会と野菜摂取啓発活動を引き続き行い、加えて減塩普及活動を実施する。			